

2018年 7月11日

安田不動産株式会社

報道関係各位

## 人と事業と文化が育つコミュニティビル

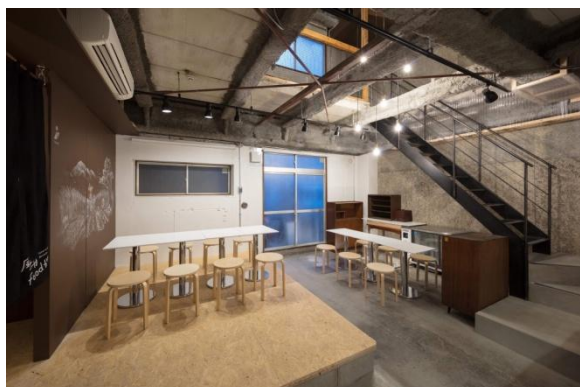
### 「錦町ブンカイサン」

#### グランドオープンのご案内

安田不動産株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：中川雅弘）は、千代田区神田錦町において所有するビルを使い、食住業が一体となったコミュニティビル「錦町ブンカイサン」を2018年7月23日（月）にグランドオープン致します。本プロジェクトは、築39年のビルをリニューアルしたもので、プラットフォームサービス株式会社（本社：東京都千代田区、取締役会長：田辺恵一郎）を事業主体、ハバタク株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：丑田俊輔）を企画運営者として、千代田区神田錦町に本社を構える三社が連携を図りながら事業化致しました。

1~2階は、「食べられるミュージアム」をコンセプトに地方の生産者との繋がりを活かした食堂、3~5階は、お米を育てるように時間をかけて志を育み事業を生み出す「農耕型インキュベーション」の拠点として、コワーキングスペースとレジデンスが開設されます。詳細につきましては次頁以降をご覧ください。

当社は長年にわたって総合不動産会社としてオフィス・商業施設の開発運営や住宅分譲を中心に不動産事業を展開し、ここ十数年では複数の大型再開発事業を手掛けるなど事業を拡張して参りました。また、当社の資産が集積するエリアにおいては、まちづくりにも注力し、当社の本社が所在する千代田区神田錦町においても、オフィスビルを供給するだけでなく、ランナーズステーションや和食店を誘致するなど多様で魅力あふれる地域への発展に寄与して参りました。今回、新たにコミュニティビルの開発を行いました。今後も時代の流れに柔軟に対応し、魅力的なまちづくりを推進して参ります。



1階 食べられるミュージアム



3F 農耕型コワーキングスペース



錦町ブンカイサン全景

## 【取り組みの経緯】

### ■"学びのまち"神田錦町エリアの未来

神田錦町は、東京大学や学習院大学の発祥地であり、周辺には現在も高校や大学・学術機関、出版社が集積する"学びのまち"として歴史を紡いできました。

神田錦町のまちづくりを進める当社。同エリアでインキュベーション施設「ちよだプラットフォームスクウェア」を運営するプラットフォームサービス株式会社。神田錦町・秋田県五城目町・世界各地を舞台に活動する"新しい学びのクリエイティブ集団"ハバタク株式会社。各社の描くビジョンの出会いから、"学びのまち"のさらなる未来像に向けて、本構想は動き出しました。

### ■旧ホテルのビルを受け継ぎ、新たな問いを産み出す

「ちよだプラットフォームスクウェア」本館隣りに位置するビルをリノベーションし、新拠点「錦町ブンカイサン」を開設します。

ブンカイサン="文化遺産"であり、"分解+産"。まちの文化遺産を受け継ぎ、時代のうねりの中で分解を繰り返しながら、新たな文化が産み出され育っていく。世の中に投げかけられた問いや事業は、誰かにそっと届き、分解され、その肥沃な土壌からはまた新たな問いかけが産み出されていく。小さな5階建てのビルから、生態系の物質循環を担う分解者=微生物のごとく、人と事業と文化が育ち続ける環境づくりを進めていきます。

また、神田錦町の未来を見据えながら、国内外の多様な地域が交差するまちづくりに向けた貢献を目指します。

## 【施設概要】

### ■名称・所在地

錦町ブンカイサン (NISHIKICHO BUNKAI-SAN)

※ちよだプラットフォームスクウェア Annex0

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目 15 番地

事業主体：プラットフォームサービス株式会社

事業協力：安田不動産株式会社 / 企画運営：ハバタク株式会社

## ■1-2F 「食べられるミュージアム」(店名:「風土は food から」)

地域の食文化やそこに暮らす人の情熱を編集し、五感でまるごとで味わえる、食堂型ミュージアム。その土地の風土を知るには、何よりもまず「食べる」こと。1Fは"常設展"として、国内外各地のおばあちゃんの料理をその文化とともに味わえるおばんざいバル。2Fは"特別展"として、様々な地域の食文化の展示を鑑賞しながら食べられるギャラリースペースです。

"そだつレストラン"として、食に携わる次世代が育つ場であり、様々な地域の文化が交わることで新たな文化が育っていく場を目指します。

また、千代田区が進めている地方との連携の担い手のひとつとして、千代田区と姉妹都市提携を結んでいる五城目町をはじめ、様々な地域の生産者とのつながりを活かした展開を進めて参ります。

運営: ハバタク株式会社 / 編集: のんびり合同会社 / 監修: 中村優 (台所研究家, 環太平洋料理民俗学会)

## ■3-5階 「農耕型インキュベーション」拠点

お米を育てるように時間をかけて、志を育み事業を生み出す力を身につけていく中長期でのインキュベーションのあり方を、「農耕型インキュベーション」と定義。忍耐強い投資をもって、「教育」「インキュベーション」「ファンディング」までを一気通貫して伴走していく日本発の事業創造手法です。

3Fは「農耕型コワーキングスペース」(名称:「起業はノウコウに」)として、人の幸せを探究する事業価値と、売上や利益額などの数字を探究する経済価値の両立を志す起業家を対象とした会員制コワーキングスペース。様々な起業家教育プログラムやイベント、入居する起業家の事業開発に向けた実験場機能を提供します。

4-5Fは「農耕型レジデンス&ラウンジ」(名称:「住まいは錦上へ」)として、起業準備中・初期段階の起業家が職住近接環境で事業創造に集中できる住宅機能、「錦町ブンカイサン」で育ち合う会員限定の滞在・交流拠点機能を提供します。

運営: ハバタク株式会社 / GOB Incubation Partners 株式会社

### 【開設にあたって】

グランドオープンを記念して、7月19日に関係者限定での内覧会及びレセプションパーティーを開催いたします。

日時: 2018年7月19日(木) 17:00~19:00

会場: 錦町ブンカイサン (〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目15番地)

<リリースに関するお問い合わせ先>

安田不動産株式会社 経営企画部 担当: 広海

TEL 03-5259-0517 FAX 03-5259-0532

<物件に関するお問い合わせ先>

安田不動産株式会社 開発第一部第一課 担当: 児玉

TEL 03-5259-0522 FAX 03-5259-0533